

2023 宮崎初かつおフェア実績報告書

宮崎初かつおフェア実行委員会事務局
 (宮崎のさかなビジネス拡大協議会事務局)
 (宮崎県おさかな普及協議会連合会事務局)



全国に先駆けて水揚げされる「初かつお」を県内消費者に広くPRすることで、宮崎県が28年連続日本一の漁獲量である「近海かつお一本釣り漁業」や令和3年2月に日本農業遺産に認定された「日南かつお一本釣り漁業」の認知度向上を図り、日南・南郷地区で実施されるかつおフェアとも連携・連動し、宮崎初かつおの消費拡大と県民の食としての一層の定着を推進した。

河野知事も応援!!

1 事業実績 (フェア期間: 3月1日~4月30日)

2023 宮崎初かつお関連フェア・イベント 取組一覧								
取組みの内容	場所	3月			4月			実施主体等
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
宮崎初かつお漁期到来宣言	(株)宮崎魚市場	3/7						宮崎初かつおフェア実行委員会 (宮崎のさかなビジネス拡大協議会) (宮崎県おさかな普及協議会連合会)
宮崎初かつおフェアPR (プレゼント企画)	UMK「スマイル」(3/3) 県政番組 (MRT 3/4, UMK 3/19) 県政番組 (MRT 4/1, UMK 4/2) MRT「づづくさんのどうだよ(^.^)」(4/1)	3/3 3/4	3/19	4/1 4/2				
宮崎初かつおフェア TVPR等	UMK「スマイル;かつおめしフェア」(3/3) 県政番組UMK「みやざきゲンキTV」(3/19) MCN宮崎ケーブルTV「マック情報局」 (3/15-3/21, 18回放送、公式Youtube) UMK「みやざきふるさと中継;かつおめし」(3/17) タウンみやざき4月号「初かつおフェア」掲載(3/21-)	3/3 3/19	3/15-21 3/17		3/21-			
new! 今日には鯉にしよう♪宮崎初かつお消費拡大キャンペーン (日南市かつお加工品プレゼント企画)	県内量販・鮮魚店 (イオン、マックスバリュ、Aコープ、生協等 200店舗)での消費拡大キャンペーン				3/1~4/30			
かつお漁師太鼓判! 「日南大判かつお」販売	イオン、マックスバリュ、Aコープ				3/1~4/30			
拡充 南九州大学の学生さん開発レシピを活用した「かつお総菜」の販売・PR	イオン、マックスバリュ (販売) Aコープ (新規 PRのみ)				3/下旬~4/末			
宮崎市内	日南初かつおフェア	イオン宮崎店特設コーナー 「県産かつおを使った加工品」販売など			3/31-4/2		農業遺産保全協議会 イオン九州	
宮崎市内	南九州大学の学生さん開発レシピを活用した「かつおメニュー」の提供	宮崎観光ホテル 一木一草			4/1~5/31		農業遺産保全協議会 南九州大学 宮崎のさかなビジネス拡大協議会 宮崎観光ホテル	
日南市内	new! 日南かつお・まくら祭り	日南市南郷町目井津漁港			3/19		宮崎県かつお漁業対策協議会 宮崎のさかなビジネス拡大協議会	
日南市内	南郷かつおめしフェア	ホテル丸万、鈴之家旅館、港の駅めいづ、御食事処まつ、鮭江戸園	3/1~3/31				南郷どれさかな料理フェア実行委員会 宮崎のさかなビジネス拡大協議会	
日南市内	日南一本釣りカツオ炙り重フェア	ギャラリーこだま、うなぎ料理大満、堀川レストランとむら、ホテルシーズン日南、びびんや、港の駅めいづ、三代目まんりょう、南郷プリンスホテル			4/1~4/14		日南一本釣りカツオ料理推進協議会 宮崎のさかなビジネス拡大協議会	
日南市内	外浦かつおフェア (道の駅なんごうでのカツオメニュー提供、カツオ、加工品の送料無料等キャンペーン)	外浦漁協・道の駅なんごう・居酒屋ふっどもはれても			3/1~5/7		外浦漁業協同組合 道の駅なんごう 宮崎のさかなビジネス拡大協議会	
県外	宮崎地域リーフェア (日南のかつお加工品を中心とした物産販売)	新宿KONNE	2/22-28				日南市水産振興対策協議会	
関連企画	南九州	new! ファミマ期間限定商品販売 (虎節おにぎり)	南九州ファミリーマート (宮崎129店舗、鹿児島263店舗)			4/23~	宮崎県漁連・外浦漁協 宮崎のさかなビジネス拡大協議会	

※ 今年初めて実施した取組には「new!」と記入

(1)宮崎初かつお漁期到来宣言 (R5.3.7)



- ・2020年まで実施していた「のぼり旗渡し式」を簡略化し、2022年からは本格的なカツオの水揚げが始まる3月のセリ前に「漁期到来宣言」を実施
- ・3月3日に予定していたがシケのため入荷が見込めず、3月7日に変更
- ・MRT、UMK、NHKの各テレビニュースや宮崎日日新聞で報道され、県内外への宮崎県の初かつおシーズン到来をPR

(2)宮崎初かつおフェアTV番組PR



UMK「スマイル」かつおめしフェア(3/3)



県政番組UMK「みやざきゲンキTV」(3/19)



MCN宮崎ケーブルTV「マックン情報局」
(3/15-3/21,18回放送、公式Youtube)



UMK「みやざきふるさと中継」(3/17)

(3)宮崎初かつおフェアPR (プレゼント企画)

- ・UMK「スマイル」(3/3)
「初かつお」 応募総数 649件
- ・県政番組 (MRT3/4,UMK3/19)
「初かつお」 応募総数 815件
- ・県政番組 (MRT4/1,UMK4/2)
「かつお加工品」応募総数 667件
- ・MRT「づづくさんのどようだよ(^)」(4/1)
「初かつお」 応募総数 833件



(4)宮崎初かつお消費拡大キャンペーン (3/1~4/30)

県内スーパーマーケット・鮮魚店200店舗
(イオン、マックスバリュ、Aコープ、生協等)で
消費拡大 キャンペーンを実施

タウンみやざき 4月号掲載 (3/21)





○キャンペーンプレゼント企画結果

県内19市町のほか、福岡市・志布志市・佐伯市・熊本市等の県外9件、計405件の応募があった。宮崎市61.2%、延岡市・門川町・日向市12.8%、日南市・串間市8.9%（宮崎市248件、延岡市44件、日南市30件、都城市14件、小林市11件、西都市9件、串間市6件、門川町5件、高鍋町5件、国富町5件等）

応募者の内訳は、女性が7割。年齢構成では、男性では60歳代以上が70%、女性では60歳代以上が45.4%、合計では60歳代以上が59.6%

応募者内訳		男性	女性	合計
		28.6%	71.4%	100%
応募者 年齢構成	30歳代以下	9.4%	7.4%	7.9%
	40歳代	7.5%	14.1%	12.2%
	50歳代	13.1%	23.3%	20.3%
	60歳代	40.1%	25.6%	29.8%
	70歳代以上	29.9%	29.8%	29.8%

(5)かつお漁師太鼓判！「日南大判（だいばん）かつお」の販売

イオン九州とエコープみやぎが、日本農業遺産日南かつお一本釣り漁業保全推進協議会（以下、農業遺産保全協議会）と連携し、大判かつお（体重4kg以上）を期間限定で販売（日南かつお一本釣り漁業ののぼりと、商品に貼られたロゴシールが目印）。

今年は、3月中旬まで大判かつおの漁獲が少なかったが、3月下旬以降、大判かつおの漁獲量・入荷量が増え、店舗での品揃えも良くなった（県内イオン、マックスバリュ、エコープ各店）



かつお漁師太鼓判!!

日南大判かつお販売

日程 ~ 4月30日(日)

販売場所 宮崎県内のイオン九州
マックスバリュ・Aコープ

大判かつお 体重4kg以上の
大きなかつお

かつおは大きいほど
美味しい!

日本農業遺産

日南かつお
一本釣り漁業

↑ロゴシールが目印

(6)南九州大学管理栄養学科の学生さん考案レシピを活用した「かつお総菜」の販売

南九州大学と農業遺産保全協議会（日南市、南那珂農林振興局）、宮崎のさかなビジネス拡大協議会の共同企画として、南九州大学管理栄養学科の学生がカツオを使用したアレンジレシピを考案し、イオン九州、エーコープで販売



10/5 カツオ捌き体験&かつお加工品試食会
(南郷漁協、さかなビジネス、日南市役所、南那珂農林振興局)



11/21 かつおレシピ試食会（17品発表）
(イオン九州、エーコープ、スーパー戸村、一木一草、さかなビジネス、日南市役所、南那珂農林)

- ・イオン系列でのかつお関連商品の販売数量は、昨年対比90%（一昨年対比328%）
販売金額は、昨年対比93%（一昨年対比139%）
- ・かつお総菜の販売数量は、昨年比199%（一昨年対比173倍）、販売金額は、昨年対比321%（一昨年対比403倍）

4/19,20：UMK「You & Live Smile」 でレシピ紹介

- ・レシピ集（R3,R4分）作成
- ・南九州大学、農業遺産保全協議会及び宮崎のさかなビジネス協議会HPに掲載



(7)日南初かつおフェア（3/31～4/2）

- ・イオン宮崎店特設コーナーで日南初かつおフェアを開催
- ・日南かつお一本釣り船団が水揚げしたカツオやカツオ加工品の試食・販売、「魚うどん」「おおどつ天」の実演販売
- ・4月1日（土）11：30～12：30 高橋日南市長／日南市観光イメージキャラクター「にちなんぢゃ様」が「かつお販売」で初かつおをPR



(8)日南フェア（宮崎観光ホテル）

- ・日南市と宮崎観光ホテルのコラボ企画
- ・ホテル内レストラン「一木一草」で南九州大学の学生さん考案のかつおレシピ全11品を提供
- ・料亭「山吹」では日南かつおを使用した会席料理を提供
- ・4月4日（火）11:30～ 「一木一草」で高橋日南市長が先着200名にカツオのふるまい



(9)日南かつお・まぐろ祭り (3月19日)

- ・6年ぶりとなる『日南かつお・まぐろ祭り』が3月19日に開催され、天候にも恵まれ、8,000人程の来客があり、盛大に実施
- ・農業遺産保全協議会(会長 高橋日南市長) から、3月21日を「日南一本釣りがつおの日」制定を発表



(10)日南市内のかつおフェア

- ・3月～4月にかけて、日南・南郷地域でかつおフェアを実施
- ・各取組主体とも、宣伝効果も含めて日南市内での相乗効果を実感
- ・特に、3月25日(土)に開通した東九州自動車道「清武南IC～日南北郷IC」間(延長17.8 km)により、来客が大幅に増加

①南郷かつおめしフェア (3/1～3/31)

「南郷どれさかな料理フェア実行委員会」

(南郷町商工会)

町内5店舗の料理店でかつお飯フェアを開催

- ・R5年の提供食数は3,223食(1店舗欠測)
- ・R4年は3,649食の利用(5店舗)
- ・来場者アンケート調査結果(回答者1,519人)
- ・住所;宮崎市44.5%,日南市12.5%,都城市11.0%
- ・年齢:70歳代以上が30.1%、60歳代が25.1%、40～50代が25.8%
- ・満足度:満足・ほぼ満足…95.4%
- ・フェアは何で知ったか:TV57.6%、クチコミ10%、新聞雑誌9.6%、SNS 8.5% ※SNSは昨年(インターネット)5.2%→8.5%
- ・企画継続:続けて欲しい;97.3%



②外浦かつおフェア (3/1～5/7) (外浦漁協・道の駅なんごう)

○外浦漁協や宮崎市内の酒屋「ふってもはれても」で、生鮮かつおやかつお加工品の販売(送料無料) 50～60個販売

○道の駅「なんごう」での限定メニューの提供（4/2～4/23）、虎節ポン酢の先行販売

- ・かつおめし：275食
- ・かつお刺身定食：50食
- ・かつおめし+かつお刺身セット：18食
- ・虎節ポン酢販売：150本

③みんなでカツオを食べようキャンペーン

「日南一本釣りカツオ料理推進協議会」

(日南商工会議所)

- ・東九州自動車道清武南～日南北郷間の開通に伴い、日南一本釣りカツオ炙り重を更に多くの方に楽しんで頂くための企画
- ・事業期間：4/1～4/14（最後の店舗が食数完売した日）
- ・市内飲食店8店舗で、先着合計1,000名限定で、通常価格1,500円（税込）のところを1,000円で提供（割引を受ける条件として、簡単なアンケート）
- ・カツオ炙り重の年間食数については、H30年まで年間約2万食以上であったものがコロナの影響もありR2年は約1万5千食に落ちたが、R3年は1万9千食に回復し、R4年は2万1千食となった。
- ・3月～5月の提供数については、R1年：6,773食、R2年：3,247食、R3年：6,706食、R4：8,200食となっており、R5年は東九州自動車道「清武南IC～日南北郷IC」間開通の効果もあり、10,100食と大幅に増加。
- ・ご当地グルメ「かつお炙り重」は、日南かつおの認知度向上と産地のPR、地元への誘客に大きく貢献している。



(11) 南九州ファミリーマート期間限定商品販売（外浦虎節おにぎり）

南九州ファミリーマート（本社：鹿児島市）と宮崎県漁業協同組合連合会が提携し、外浦漁業協同組合が製造している「虎節」（人工調味料無添加の甘い醤油で味付けして柔らかく煮込んだかつおのほぐし身）を使用した“ごちむすび かつお醤油節”を4月25日（火）から、宮崎県・鹿児島県のファミリーマート389店舗（2023年3月末現在）にて期間限定で発売。予定していた約15,000個は2週間で完売。



2 2023年3月～5月の本県（宮崎市）のカツオの消費動向

- ・2017年から2023年（7年間）の3月～5月の宮崎市の「カツオ」購入状況を以下の表にまとめた。

	3月				4月				5月			
	購入頻度 (100世帯あたり) (回)	順位	支出金額 (円)	順位	購入頻度 (100世帯あたり) (回)	順位	支出金額 (円)	順位	購入頻度 (100世帯あたり) (回)	順位	支出金額 (円)	順位
2023年	76	2	306	2	51	10	192	18	69	5	285	9
2022年	77	1	346	1	88	3	358	2	81	2	321	6
2021年	48	7	215	6	57	6	221	8	49	16	171	22
2020年	55	4	218	3	68	4	261	4	57	5	227	6
2019年	39	17	153	12	41	18	191	15	44	18	191	17
2018年	46	9	161	10	80	3	307	6	73	7	282	11
2017年	44	9	180	8	45	19	196	18	77	7	282	11
2017-2021平均	46.4		185.4		58.2		235.2		60		230.6	

出典：「家計調査結果」（総務省統計局）を加工して作成
 （※）都道府県庁所在市以外の政令指定都市（川崎市、相模原市、浜松市、堺市及び北九州市）

- ・2022年3月は、高知県沖のカツオ漁が例年に比べ2週間遅れとなったこともあり、高知市のカツオ消費量は、過去5年平均と比べ購入頻度で62%、購入金額で47%となった。一方、宮崎市の3月の消費量は過去5年平均と比べ大きく増加し、2000年の調査開始以降、初めて全国1位になったことから、日南市と初かつおフェア実行委員会連名で令和4年5月30日（月）にプレスリリースを行い、TV、新聞等で取り上げられ、宮崎県の初かつおを大いにPRすることができた。
- ・2023年3月の宮崎市の消費量は2022年3月と同程度を維持したものの、高知市の消費量が平年並み（購入頻度107回、支出金額608円）に戻り、宮崎市は2位となった。
- ・また、4月の消費量は大きく減少し、キャンペーン等の効果が統計には反映されなかった。

3 総括

- コロナ禍の中、従来のかつおフェア（2月の旗渡し式、知事表敬、スポーツキャンプ等でのカツオのPRやふるまい、量販店や鮮魚店でのプレゼントキャンペーン）が実施できなかったため、昨年は、3月1日の漁期到来宣言を皮切りとした日南・南郷地区のフェアと連携・連動した取組のほか、南九州大学と農業遺産保全協議会（日南市）、イオン系列店等とのコラボ企画による消費者に直接提案するカツオレシピ作成と販売、産地と量販店との提携による宮崎市での販売促進活動、TV番組での訴求力のあるPR、高橋日南市長自ら先頭に立った宮崎市内でのPRと購買促進活動という、各団体の連携によるプロモーション活動*に取り組み、宮崎市のかつお消費量の増加やイベント開催の相乗効果による来客増などの成果が実感できた。

※プロモーション活動；広告宣伝、広報（PR）、販売促進（顧客の購買意欲を高め、購買に繋げるための活動）]

- 本年は昨年の成果を踏まえ、取組項目の整理や充実を図り、一層の連携強化に取組んだ。3年ぶりの県下スーパーマーケット等200店舗による消費拡大キャンペーンでは405件の応募があり、「28年連続日本一の宮崎県のかつお一本釣漁業は素晴らしい。」「かつおに対して苦手意識があったが、生かつおを食べてみて美味しかった。今後も食べたい。」「南九州大のメニューは参考になった。」などのコメントも見られ、励みになった。また、参加店舗のうち約100店舗を見て回ったが、のぼり旗や卓上旗は9割程度の店が飾り、応募ちらしも8割以上の店が売り場やサッカー台に置いていた。県下160～180店舗のスーパーマーケット等での約2ヶ月間の展示効果は大きいものがあると思われる。

- 応募数を2020年のプレゼント企画（鮮魚・量販店216店、居酒屋71店、キャンペーン期間2/27～5/12の76日間、レシート1枚以上添付、応募数996件）と同程度とすると550件程度となることから、今回は応募数はその74%程度となった。今回は特製封筒、商品ラベル3枚以上と条件が変わったことが原因なのか、そもそも居酒屋からの応募数が多かったのかは明確にできない。
- 一方、性別・年齢別のデータを見ると応募者の7割は女性であり、そのうち60歳・70歳台以上が55%であった。一方、男性の応募者の4割は60歳台であった。このことから、40歳や50歳台のより若い世代も応募しやすいSNSやスマホを活用したキャンペーンも検討する必要があると思料された。
- 令和3年2月に「日南かつお一本釣り漁業」が日本農業遺産として認定されたことに伴い発足した「日本農業遺産日南かつお一本釣り漁業保全推進協議会」（保全協議会）では、日南かつお一本釣り漁業の価値を広くPRし、その保全活動とともに、かつお消費拡大等を目的して積極的に活動しており、この2年間、宮崎初かつおフェア実行委員会としては保全協議会との連携・協働を意識して取組んだ結果、新たな活動や波及、相乗効果を得ることができたのではないか。今後も、宮崎初かつおのPR・消費拡大活動においては、保全協議会との連携・協働体制による取組が効果的である。